

健康寿命を伸ばそう 認知症症状のひとつである記憶障害の対応について

認知症とは、脳の病気や障害など様々な原因により、認知機能が低下して日常生活全般に支障が出てくる状態をいいます。認知症症状の一つである記憶障害によって、自分で行ったことや説明して聞いたことも数分後には忘れてしまいます。

<同じことを繰り返し質問する場合の対応>

ご本人にとっては最も知りたいことであるため、丁寧に対応することが大切です。言葉だけで伝える以外の方法として、

- ・紙にメモをして伝える。
- ・カレンダーに書いた予定と一緒に確認する習慣をつける。
- ・そのことへのこだわりが強くみられる場合は、話題を変えたり、外出して環境や興味関心を変える。



<置き忘れやしまい忘れがある場合の対応>

一人で探していると、見つけることのできない焦りから家族に怒りを表すこともあります。探し回っているご本人の気持ちを和らげる工夫が大切です。

- ・一緒に探し、ご自身が見つかることができるように支援する。
- ・探しても見つからない時は「お茶でも飲んで休みましょう」と労ってみる。それでも探し続けている場合は、少し遠巻きに様子を見て、しばらくしたら同じ様な声かけやご本人の注意を他に向けてることを提案してみるのもひとつです。

母の日
令和4年5月9日



オセロで対戦
令和4年9月1日



ご長寿表彰
令和4年9月16日



母の日
令和4年5月10日



ちぎり絵制作中
令和4年9月1日



ご長寿表彰
令和4年9月16日



父の日
令和4年6月21日



ご長寿表彰
令和4年9月15日



父の日
令和4年6月21日



令和4年度 下半期サンタマリアカレンダー (10月~3月)

新型コロナウイルス感染者数の状況に応じて現在行事を見合わせております。今後感染状況が落ち着き次第取り行う予定です。ご理解のほどよろしくお願い致します。

※写真撮影のためマスクを外しています

編集後記

新型コロナウイルス感染症を施設内に持ち込まないよう感染防止対策を講じてまいりましたが、7月26日入所者さまの陽性判明後、多数の方が陽性となり、収束の8月28日までの間、デイサービスを休止するなど全利用者さま、関係する皆さまに多大なるご心配とご迷惑をおかけしてしまいました。

ここにお詫び申し上げますとともに、感染防止対策を見直し持ち込まないようあるいは仮に持ち込んでも最小限にとどめるよう職員一丸となって努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

社会福祉法人 聖霊会 老人保健施設 サンタマリア

住所：〒468-0003 名古屋市天白区鴻の巣1-1101

電話：052 (803) 3611

FAX：052 (803) 7435

Email：info@santamaria.or.jp

ホームページ：http://www.santamaria.or.jp



◀スマートフォンは
こちらから

次回発行予定 2023年4月



社会福祉法人 聖霊会 老人保健施設 サンタマリア

老人保健施設 サンタマリアニュース

第36号

発行日：2022年10月1日

発行責任者：森下剛久

発行者：広報委員会

シスターのことば

「聖母の祝日と8月15日」

日本において8月15日は、お盆であり、次いで終戦記念日としています。今年は戦後77年を迎えました。祖先の霊を迎え供養する盂蘭盆会（うらぼんえ）は地域によってその供養の仕方は異なるようですが、現代もその伝統は薄れつつも、それなりに家族や親族の絆を深める時になっています。日本のカトリック教会は、8月6日から15日を「日本カトリック平和旬間」と定め、各教区・教会において特別行事を持ち、祈りを捧げています。（この平和旬間は、故ヨハネ・パウロ2世教皇が日本訪問を最初に果たされた際、原爆の地広島で「平和アピール」を世界に発信されたことを記念し、始められました。）8月6日は広島、8月9日は長崎への原爆投下で犠牲になった方々、8月15日は終戦記念日にあたり、太平洋戦争の戦場で、戦火、戦禍でいのちを奪われた方々の鎮魂、二度とこのような悲惨なことが起こらないようにと願い、世界の恒久平和を祈る10日間です。



このほかにも、8月15日は、日本の教会にとって意義深い理由があります。フランシスコ・ザビエル（イエズス会会員）が、マラッカ（マレー半島の南西部）で日本人の漁師ヤジローと出会い日本への宣教に駆り立てられて鹿児島に上陸したのが1549年8月15日と記録されています。ですから、この日本の歴史的な出来事が8月15日の聖母の祝日（聖母の被昇天）と重なることから、日本を聖母に奉獻（日本をマリアの保護のもとに置きかれた）されたと記録されています。聖書にはマリアの人生について何も記されていませんが、キリスト者が彼女の生涯を思いめぐらす時、マリアの魂は神のもとで永遠に生き続けておられると考え、マリアの取次ぎを祈り求めてきました。

「アヴェ・マリア（おめでとう・マリア） 恵みに満ちた方、主はあなたと共におられます」
ルカによる福音1章28節

この聖書の言葉は、天使ガブリエルがダビデ家のヨゼフの許嫁（いなす）であるおとめマリアに、イエスの誕生の予告に来た時の、天使ガブリエルの言葉です。マリアが常に神と共に生きた、恵まれた方であることを示しています。



わたしたちは、戦後の日本が非暴力として生きることを誓ったことを、世界に呼びかけ、暴力は決して解決策にはならないこと。また、暴力を世界人類の間から取り除き、暴力の連鎖を断ち切るように、きょうも聖母マリアの取次ぎを求め、教会がすべてにおいて平和の構築に向けて協力していけるように祈り続けます。

カトリック社会事業室 Sr.速水智恵美

新施設長あいさつ



老人保健施設サンタマリア 施設長 森下剛久

2022年8月1日よりサンタマリア施設長に着任しました森下剛久です。2015年より5年間、聖霊病院の院長として一般急性期医療に携わっておりました。老健施設サンタマリアは同じ運営母体である社会福祉法人聖霊会に属し、要介護者に適切な介護とリハビリテーションを提供することにより在宅復帰を目指す介護施設です。近年は人生の最終段階を安楽に過ごす施設内看取りも老健の重要な役割となっております。人生100年時代という人類が経験したことのない高齢化社会において高齢者の生き方は大きく変わろうとしています。老後とはリタイアではなく新たなステージの序章に過ぎません。要介護状態になろうとも一人ひとりの高齢者が自身の人生を統括し新たな方向性を見出すことをサポートする、それが我々の任務です。この社会的使命を施設のスタッフとともに、聖霊会の理念である「愛と奉仕」に則り慈しみの心をもって果たしていきます。築後約30年を経過した施設のリニューアル工事が完了し快適で機能的な施設に生まれ変わりました。8月には新型コロナウイルス感染のため利用者様、ご家族並びに地域の皆様に多大なご迷惑とご不便をおかけしました。現在は通常業務に復しております。ご理解とご協力に深く感謝いたします。これからは我々が皆様のために懸命に尽くします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

粘土人形「聖母」と「使人」の寄贈について

毎年の行事「夏祭り」の際に太鼓演奏のボランティアをお願いしている則武桂鳳さまから、ご自身が制作された粘土人形「聖母」と「使人」を寄贈していただきました。

「聖母」は1991年第16回日本手工芸美術展にて金賞を受賞した作品です。「聖母」は2階フロアに、「使人」はディサービス訓練スペースに飾らせていただきました。利用者皆さまから「暖かみのある作品でとても穏やかになる」とのお声を頂戴しています。寄贈いただきあらためて感謝申し上げます。



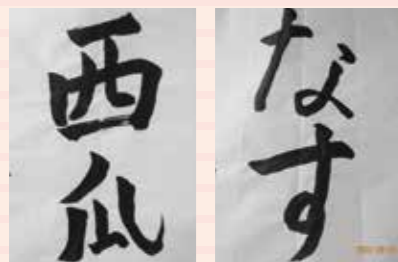
聖母



使人



利用者様の作品



新しいデイルームが完成しました

今年4月からリニューアルされたデイルームをご利用いただいております。送迎車を降りれば直ぐにデイルームに入れるようになりました。

また、デイケア専用のリハビリ設備を用意し移動時間が大幅に短縮されご利用者様にもご好評いただいております。

送迎時、屋内で座って待機する事も可能です。
通所リハビリ専用出入口



職員がカウンター内からリハビリ室とデイルーム全体を見渡せ、常に利用者様の安全を確認できるようになりました。通所リハビリ専用のリハビリ室が出来て、利用者様の動線が良くなりました。

永年勤続表彰

種山雅之副介護長が勤続10年で表彰されました。いつも変わらぬ優しい笑顔で利用者様ならびに職員を安心させてくれています。これからも“タネさんスマイル”で皆を包み込んでください。



あっという間の10年間でした。まだまだ至らない点が多々ありますが、これからも頑張りたいと思います。この度はありがとうございました。

種山雅之



新入職員紹介 新入職員の方に聞いてみました。

♥️ 好きな○○ ◆️ 苦手な ××

水谷愛里事務スタッフ

♥️ ハンバーグ
◆️ 虫



黒川恭子看護師

♥️ ミルクティー
◆️ 虫



山田友美看護師

♥️ キャンプ
◆️ 虫



突撃インタビュー 管理栄養士実習生編

「管理栄養士実習生さんにサンタマリアの印象を聞いてみました」



祖母が介護施設を利用しているので、皆さんが楽しそうにされているのを見て、祖母もきっと楽しんでるに違いないと思い安心しました。



介護施設に伺うのは初めてなので、移乗や食事介助等の様子を見せていただいて、とても参考になりました。